



日本共産党平塚市議会議員団

団長 松本 敏子

電話・fax 59-4607

mail@matsumoto-toshiko.jp

幹事長 高山 和義

電話・fax 31-4638

k.takayama@mb.scn-net.ne.jp

日本共産党平塚市議会議員団

電話 0463-23-1111 (内線 2375)

平塚市浅間町9-1 平塚市議会控室

No.1724 2025年2月9日発行

日本共産党議員団の法律相談

今回は2月21日(金)です

午後2時～4時 (要予約)

● 議員団にご連絡ください。

平塚市公共施設

改修・再編に係る工事が目白押し！

2024年度末から2025年度以降にかけて、公共施設の大規模改修や統廃合に伴う工事が立て続けに行われようとしています。

青少年会館、勤労会館、中央公民館などの生涯学習施設等だけでなく、社会福祉施設や土木、環境業務、社会教育施設、幼稚園、保育園・と、様々な施設の老朽化、耐震化策が講じられることとなります。

2024年(R7年)度末からは、なぎさふれあいセンターの大規模改修が行われますが、いくつかの機能を有する施設改修のため、利用者にとっては、休館中の代替施設の確認が大変複雑になります。

ご自分の利用している施設はいつから閉鎖され、その間どこに行ったらいいのか、少しでもご理解いただけるよう、現在わかっている部分をまとめてみました。(右の表)

●**南図書館**
3月11日からラスカルの6階(ラスカホール)の一部を借り受け、「ひらつか 駅の図書室」が開設します。本の閲覧、貸出、返却、学習のための個人スペースも用意されるようです。

●**花水福祉村**
休館中は、桃浜町13-1(以前新聞社が使用していた民家)をお借りする予定です。

●**花水公民館附属体育館**
休館中は他の公民館体育館をお借りすることになりますが、改修後は福祉会館の体育館となる予定です。

●**南部福祉会館**
他の福祉会館を利用

●**袖ヶ浜デイサービスセンター**
休館中は済生会湘南苑の施設内をお借りしてデイサービスを実施。改修後は民設民営となります。

ここ数年間、目まぐるしく変化する平塚市の公共施設					
年	施設名	理由	具体的な時期	備考	
令和7年	南図書館	なぎさふれあいセンター大規模改修に伴い休館	2月16日～令和8年6月1日まで休館	移転先：ラスカ6階(ラスカホール内)に「ひらつか 駅の図書室」を設置	ラスカ6階開設時期：令和7年3月11日～令和8年6月までの工事期間(予定)
	花水福祉村		3月1日～令和8年6月1日まで休館	移転先：桃浜町13-1の民家を借用	3月1日～R8年6月まで
	花水公民館附属体育館		3月1日～令和8年6月1日まで休館	改修期間は、他の体育館のある公民館を使用	令和8年6月以降は南部福祉会館の所管となる
	南部福祉会館		3月16日～令和8年6月1日まで休館	他の福祉会館等を使用	休館期間中
	袖ヶ浜デイサービスセンター		3月31日～令和8年6月1日まで休館	移転先：済生会湘南苑施設内に開設	できるだけ切れ目のないよう移行、復帰後は民設民営の通所介護事業所となる。
	七国荘		老朽化と利用者の減により閉館	3月31日で閉館	今年4月以降倉庫として転用
令和8年	教育会館	改修工事のため閉館	令和6年9月～令和8年3月まで閉館	令和8年4月1日から勤労会館・青少年会館と統合し供用開始	令和8年4月から平塚市文化公園会館と名称変更
	青少年会館		令和8年3月28日閉館		
	平塚市勤労会館		令和8年3月28日閉館		
	中央公民館	耐震不足と老朽化により	令和8年10月から休館	令和7年3月26日(水)10時から11時、中央公民館大ホールにおいて市民を対象とした説明会開催予定	
令和8年～令和12年	中央図書館	老朽化と耐震不足で改修工事	(予定)令和8年10月上旬～R9年9月下旬		
	土木部資材置場	市庁舎別館を解体し、公用車駐車場を整備する	令和8年度新築・供用開始	移転先：ツイン公共用地	現豊田資材置き場は移転
	収集業務課事務所		令和10年供用開始	移転先：豊田資材置き場	令和9年現資材置き場解体し、新築工事行う。
	技能労務職員執務室		令和8年改修工事、令和9年供用開始	移転先：中央図書館西棟2階	
公用車駐車場	令和10年解体、令和12年供用開始		機能の見直しにより、市庁舎別館は公用車駐車場に		
令和9年	平塚市美術館	経年劣化による改修工事	令和8年度中に休館、令和9年度工事着工		
	土屋幼稚園	行財政改革計画による	令和9年3月で閉園		令和9年4月～公設公営の(仮称)土沢認定こども園
	吉沢保育園				
	ひばり幼稚園		令和9年3月で閉園		令和9年4月以降当該敷地内に新園の整備を進める。令和11年4月から民設民営の「中原地区認定こども園」とする予定。
南原保育園	認定こども園開設に伴い閉園				
令和10年	夕陽丘保育園	行財政改革計画による	令和10年3月で閉園		令和10年4月から民設民営

封じられた第4の被曝
＝なぜ夫は死んだのか＝
(NHKスペシャル 2024. 9. 15)



1945年8月、広島・長崎に原爆が投下され、その9年後(1954年)に、ビキニ環礁におけるマグロ漁船「第5福竜丸」がアメリカの水爆実験によって被曝した「ビキニ事件」…。私たちはこの3件は決して忘れてはいない。

「第4の被曝」とは？

昨年9月15日に放映したNHKスペシャルは、ビキニ事件の4年後に4度目の被曝者が出ていたことを報じたのだ。

1958年、海上保安庁の調査船「拓洋」と「さつま」の乗組員113人が被ばくした。その1年後、乗員の永野博吉さんが急性骨髄性白血病で亡くなった。しかし、妻は事件の実態を知らされずにその後の人生を過ごしてきたのだ。それはなぜか？

NHK取材班は、1年間かけてその被曝に関する日米の機密文書や乗員の証

言を集めた。そこで明らかになったことは、国からは当時、被ばく線量は「微量」で、白血病と被曝を「直接関連付けることは困難」と結論づけられ、口封じによって放射線被災そのものがなかったことにされてしまったというのだ。この第4の被曝は、1958年7月、まさに日米安全保障協定の改定交渉を始めようとしていた時で、反核の世論がアメリカへの反発につながり、交渉が難航することを懸念した最も不都合なタイミングに起きた事件だったという。その第4の被曝者、永野さんの妻、澄子さん(93歳)は平塚市にお住まいで、取材に応じていたが、その数か月後に亡くなられた。

核兵器廃絶平和都市宣言40周年を迎える平塚市民として、この第4の被曝の実態をただ「初めて知った」で済ませているのだろうか、胸につかえるものがある。

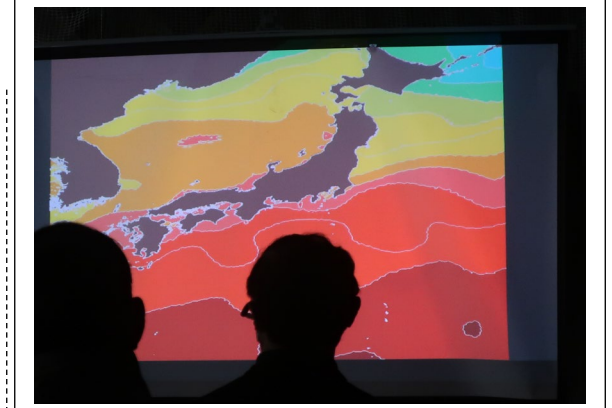
海を守れ！ ～気候変動を目の当たりに～
環境活動家・武本匡弘氏講演を聞く

2月4日、厚木市のアミューで環境活動家・武本匡弘氏の講演会があり、参加してきました。

開口一番、「皆さん、海って知ってますか？」といって笑いを取ったすぐ「すごい汚い！」と嘆きます。

40数年、プロダイバーとして海を見つめてきた武本さんは、沖縄のサンゴ礁の実態を20数年前と現在とを写真で比べて見せてくれました。サンゴ礁の周りにたくさんの魚がいたのに、今では灰白色に死んだサンゴ礁の周りには魚は1匹も泳いでいません。

12年前には、2m近くに伸びてゆらゆらと揺れる昆布や海藻の合間をダイバーがかき分けて泳ぐ姿、それが現在では、海藻は何もなく、ゴロゴロと石があるだけの海、それが江の島でした。海水の温度がどんどん上昇しているといいます。この写真では見えにくいですが、福井県沖、島根県沖の海水が高温を示しています。



それは、原発があるからだ。炉を冷やすために海水を吸い上げ、温かい水を放出しているからだといいます。東京湾には海苔は全くなり、業者は廃業に追い込まれています。

「地球環境は政治と大きくかかわっている」と武本氏は言います。パリ協定で「気候正義」が提唱されたが、日本人は「それなに？」の状態。温暖化に歯止めがかからない臨界期が来ていると警鐘を鳴らしています。

訂正とお詫び

議員団ニュース1722号(1月26日号)で、「平塚市公共施設等総合管理計画の目標値は10年間で一般会計の施設総量から10,000㎡削減」の見出しで掲載しました記事に、計算の間違ひがありましたこと、深くお詫び申し上げます。

市が答弁した「令和5年度末で施設を削減した面積より増えた面積のほうが7600㎡多い」は、その通りであり、今後予定されている廃止施設の面積、新設予定の面積を加減しても、7878.28㎡の減にとどまり、市が総合管理計画で「目標」としている10,000㎡の減にはまだ届いていないこととなります。ここに訂正させていただきます。

ただ、1722号に記載したように、10,000㎡減の遂行ありきではなく、市民の文化・スポーツ、芸術活動、知的財産の構築、生涯学習、健康増進の場の意義、重要性を市はどう受け止めているのかが重要であり、行政として市民活動の場が不足することのないよう、しっかり確保することが求められていることを、再度添えさせていただくことをお許しください。